

# SANKEIプランニング 入稿ガイドマニュアル

❗ データを作成される際、最初にお読みください

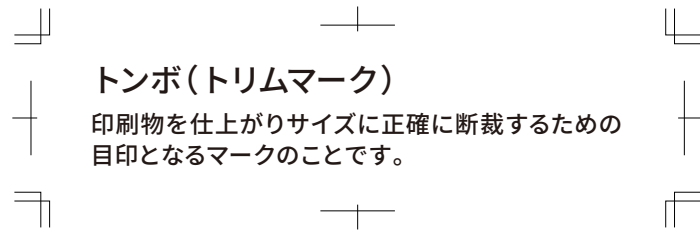
# 完全データの基礎知識

## 入稿いただきたいデータ

- AIデータ(ご使用のバージョン・保存形式をご共有ください)
- デザイン確認用PDF
- デザインで使用されているリンク画像

## 製作サイズに塗り足しをつけてください

製作サイズにトリムマークを作成し、塗りたしをつけてください



### 塗りたし

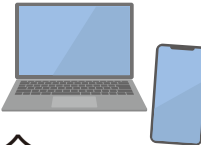
断裁時のズレで白フチが出ないように、仕上がりサイズの外側に余分に設ける色や画像の領域のことです。



実際の作成方法は07ページへ

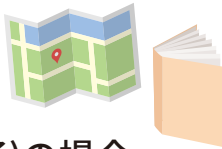
## カラーモードをご確認ください

使用する用途によってカラーモードを設定し、デザイン作成をお願いいたします。



Web・デジタル表示の場合

**RGBカラー**

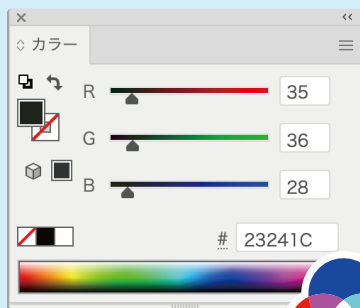


印刷物(チラシ・ポスター・冊子)の場合

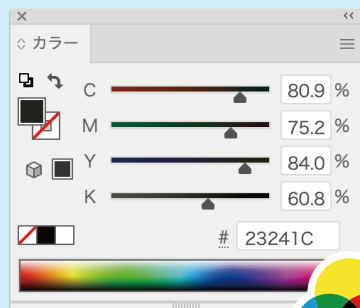
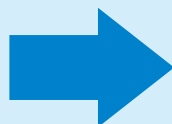
**CMYKカラー**

### ! ご注意ください

- 印刷物をRGBのまま作成すると、印刷時にCMYKへ変換されます。その際、RGBの鮮やかな色は再現できないことがあり、**色がくすんで見える**ことがございます。
- CMYKカラーに変換する際に黒色はK100とはならず複数色になるため**版ズレ**を起こしてしまいます。



変換



### 版ズレとは？

印刷や断裁の工程で位置にわずかなズレが生じ、色や絵柄がずれて見えてしまう現象のことです。

**サツケイ**

※CMYKの際も黒色はKの箇所のみで作成ください



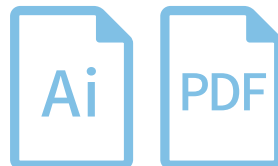
## 素材のファイル形式をご確認ください

下記をご確認いただき、適したファイルをご支給ください。

### 印刷データの場合

#### ロゴデータ — カラーモード:CMYK

- aiデータ
  - aiがなければPDFデータ
- ※ロゴガイドマニュアルも  
ご支給ください。



#### 画像データ — カラーモード:CMYK

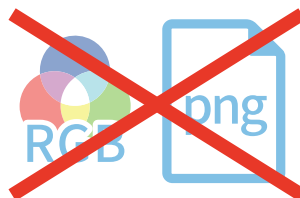
- Jpeg
- psdデータ
- epsデータ



※紙面サイズが大きいなどデータ容量が大きくなる場合は  
「eps」形式を推奨しております。

#### 印刷に不向きなファイル

- カラーモードがRGBのもの
- pngデータ



その他のデータをお持ちの場合は  
一度ご相談くださいませ。

## 画像解像度をご確認ください

【用途別：推奨解像度と画像サイズ】

| 使用用途         | サイズ例 (mm)   | 推奨解像度 (dpi) | 必要な画像サイズ (px)           | 備考                 |
|--------------|-------------|-------------|-------------------------|--------------------|
| チラシ・パンフ (A4) | 210×297     | 300         | 約2480×3508              | 手に取って見る距離。高解像度が必要。 |
| ポスター (A1)    | 594×841     | 300         | 約7016×9933              | 近距離でも見られるため高精細推奨。  |
| 大型ポスター (B0)  | 1030×1456   | 200～300     | 約8110×11500 (300dpi換算)  | 設置距離により調整可能。       |
| 屋外看板 (2m幅)   | 2000×1000程度 | 100～150     | 約7874×3937 (100～150dpi) | 遠目から見る前提。低めでも問題なし。 |
| 横断幕 (3m幅)    | 3000×1000程度 | 72～100      | 約8500×2800 (100dpi換算)   | 遠距離用。解像度はやや低くてOK。  |

❗ 店舗内に掲示するものは、近い距離で見ることが多く注意が必要です。

### 参考：解像度の目安

- ↑ **高**解像度 300dpi以上: 印刷物 (チラシ・ポスター等) に最適。文字や写真が鮮明に印刷されます。
- 中**解像度 150dpi前後: 屋外ポスター・看板など、少し離れて見るものに適しています。
- ↓ **低**解像度 100dpi以下: バナーや横断幕など、大型で遠くから見る場合に許容される範囲です。

# データ作成時の注意点

## 製作サイズに塗り足しをつけてください

### 【塗りたしの付け方】

STEP  
1

#### Illustratorでトリムマークを作成

ツールパレットの  
『長方形』を選択



※塗りと線は  
色なしに設定

長方形ツールで  
『製作サイズ』を作成



『製作サイズ』の  
オブジェクトを選択し、  
『トリムマーク』を作成



STEP  
2

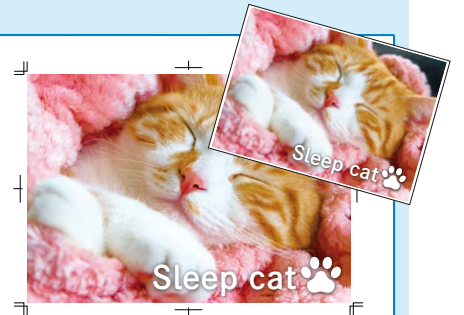
#### Illustratorで塗りたしをつける

製作サイズよりも  
『3mm外側』に  
塗りたし(背景)をつける



! ご注意ください

塗りたしが  
作成されていない場合、  
意図しない余白ができる  
可能性がございます。



## 保護領域

印刷時に切れてほしくないデザインに関しては仕上がりサイズより**内3mm**に納めてデザインを作成ください。



## フォントサイズ

デザイン内のフォントサイズは、**5pt以上**での作成をお願いいたします。

5pt未満のフォントサイズにつきましては、**印刷時に文字が潰れたり、文字として認識できなくなる**可能性がございます。

※文字が画像化されている場合はフォントサイズの確認ができないため、万が一5pt以下の文字が含まれていた場合でも、弊社では確認ができかねます。あらかじめご了承くださいませようをお願いいたします。

## アウトライン化・ラスタライズ(画像化)

弊社に無いフォントは文字化けを起こしてしまいます。フォントは全て下記対応をお願いいたします。

### 【Illustratorの場合】アウトライン化

フォントを全選択

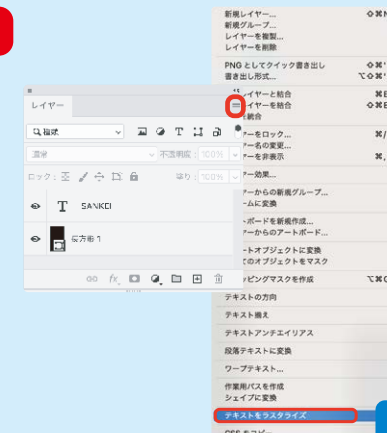
『書式』を選択し、  
『アウトライン』を作成



### 【Photoshopの場合】ラスタライズ(画像化)

フォントを全選択

レイヤーの『ハンバーガーメニュー』を選択し、  
『テキストをラスタライズ』を作成

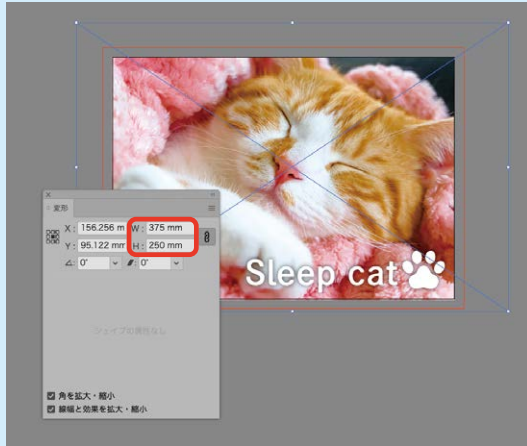


# 画像解像度

【調整方法】例:A4サイズの場合

STEP 1

使用するデザインデータの展開サイズを確認



↑例:W375×H250mm

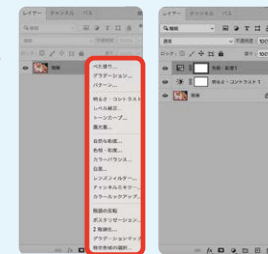
STEP 2

RGBの場合はCMYKに修正※印刷物の場合

『イメージ』→『モード』  
→『CMYKカラー』  
を選択



『●』をクリックし、  
色味を調整する



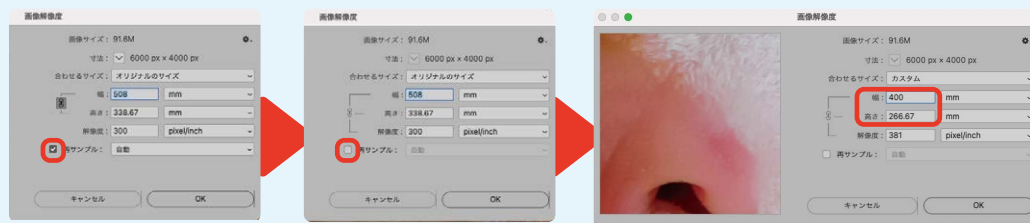
PNGデータの場合、  
CMYKでは  
保存できないので  
『psd形式』で保存



STEP 3

画像サイズを修正

『イメージ』 → 『画像解像度』へ → 再サンプルのチェックを外し、使用するデザインデータの『展開サイズより気持ち大きめに』修正 → OKで閉じる



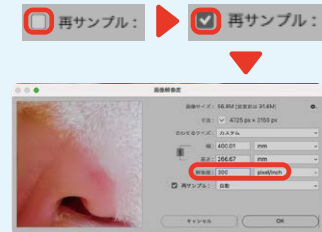
デザインデータの展開サイズはW375×H250mmですが  
今回は少し大きめのW400×H266.7mmに設定

STEP 4

必要解像度へ修正

もう一度『イメージ』  
→『画像解像度』  
を開く

再サンプルのチェックを入れて、  
解像度を『300』へ修正



OKで閉じる

## データご入稿前に必ずチェックをお願いします

### 塗り足しは設定されていますか？

製作サイズの四方に3mmの塗り足しを設定してください。

### 不要なオブジェクト・レイヤーは削除されていますか？

印刷に不要なデータは削除し、トンボ・デザインなど必要な要素のみを残してください。

### デザインはすべてグループ化されていますか？

「オブジェクト」→「グループ」より、データのグループ化をお願いします。

### 文字はすべてアウトライン化またはラスターライズされていますか？

### リンク画像はすべて揃っていますか？

「ファイル」→「パッケージ」より、リンク画像を含めて保存してください。

### 使用素材は印刷に適した形式ですか？

### 画像解像度は適正ですか？

原寸サイズで04ページの適正值かご確認ください。

### ご入稿のデータは全て揃っていますか？

【ご入稿Aiデータ】   【デザイン確認用PDF】   【リンク画像】

